

第30回経済学会賞(本行賞)論文募集のお知らせ

横浜経済学会

横浜経済学会では、今年度も学生会員を対象として、下記のとおり経済学会賞(本行賞)論文を募集します。卒業論文やゼミ共同論文も応募論文とすることができます。学生会員の方は奮って応募して下さい。但し、修士論文として提出された論文での応募はできません。また、他の懸賞や本賞との類似の企画に同じ内容の論文で同時に応募することはできません。

- ※ 論文テーマ 自由(経済学および関連する分野から自由にテーマを選択して下さい)。
- ※ 経済学会賞 優秀作、賞状・記念品及び賞金10万円
佳作、賞状・記念品及び賞金3万円
- ※ 選考委員 経済学部教員6名からなる選考委員があたります。
- ※ 応募要領

1 応募資格

- (1) 横浜経済学会会員のうち、学生(博士課程後期の大学院生を除く)であるもの。なお、横浜国立大学(他学部を含む)に在籍する学生は、経済学部研究支援室において、随時、経済学会に加入することができます。多くの学生がすでに加入して経済学会の活動を支えています。まだ加入していない学生は、この機会に入会して下さい。学会誌『エコノミア』の配布を受けることができます。
- (2) 個人研究論文の他、有資格者数名(2~5名程度)の共同研究論文も、個人研究論文と同様に審査の対象となります。論文には共同研究者全員の氏名を明記して下さい。

2 論文の作成・送付

- (1) 論文の長さは、本文40,000字以内とします。それ以外に図表など付属資料を付けることは可とします。英文の場合はダブルスペースで25枚以内とします。それ以外に図表など付属資料を付けることは可とします。
- (2) 論文はワープロで作成し、A4タテ用紙に印刷して下さい。図表等もできるかぎりワープロ等で作成して下さい。
- (3) 論文には、目次と1,000字以内の要旨を付して下さい。
- (4) 論文には、表紙をつけその表紙に、①氏名、②連絡先(住所、電話番号、電子メールのアドレス)、③論文の枚数、を明記し、下記受付先に直接持参または郵送して下さい。
- (5) 執筆に際しては、参考文献・資料出所を明記して下さい。引用法などは、経済学会機関誌『エコノミア』の諸論文を参照して下さい。
- (6) 郵送の場合は、「経済学会賞(本行賞)応募論文在中」と朱書きして下さい。
- (7) 応募論文は、返却いたしません。

3 締切日 2013年2月4日(月)15:00必着のこと

4 入賞発表 2013年3月上旬を予定

5 表彰式 2013年3月22日(金)卒業祝賀パーティ会場で行う予定

2012年10月10日

論文受付・問合せ先【横浜経済学会】

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-3

横浜国立大学経済学部研究支援室気付(経済学部新研究棟2階)

電話(045)339-3515

応募原稿の受付、その他この企画に関しては、経済学会事務担当者(経済学部研究支援室)までお問い合わせ下さい。